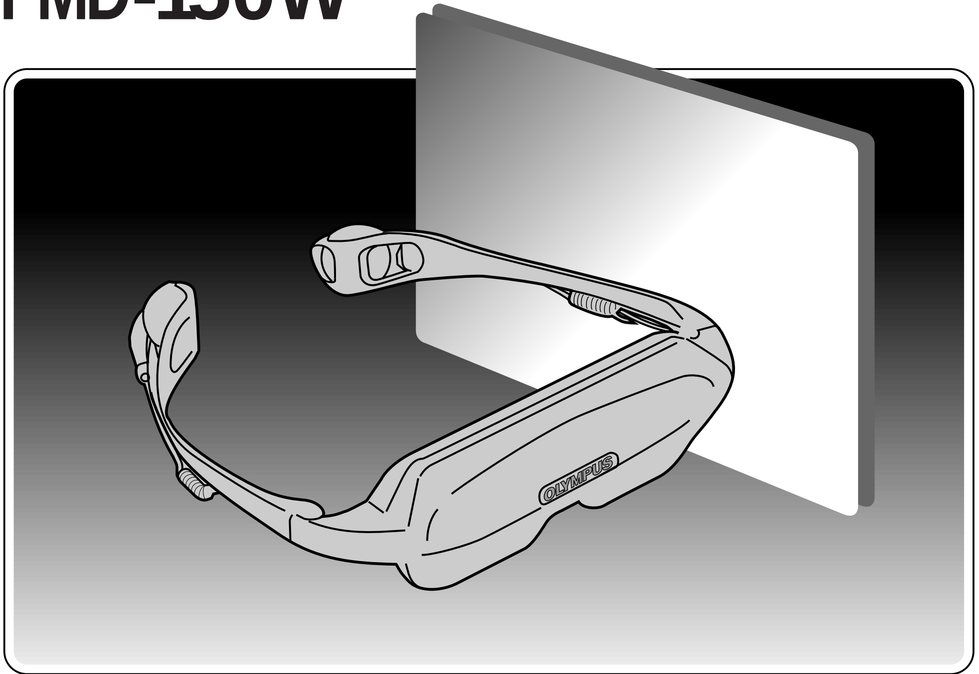
OLYMPUS®

フェイスマウント ディスプレイ

Eye-Trek

アイトレック

FMD-150W



取扱説明書

- このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
- この取扱説明書には、危害や損害を未然に防止するために重要な内容が書かれていますので、よくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- お読みになったあとは必ず保管してください。

目 次


警告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。


注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

次のような方は使用しないでください



禁止

16歳未満の子供

目の発達と視覚機能に悪い影響を与えるおそれがあります。

閃光や光の点滅によってけいれん、てんかんの発作や意識の喪失などをおこしたことのある方

このような方は同様な症状を起こすおそれがあります。

映像が周辺まで鮮明に見えない、メガネをおかけになると画面全体が見づらくなる、目の動きや視野に異常のある方

このような方は長時間使用すると目に悪い影響を与えるおそれがあります。

心臓疾患、高血圧、視野異常、目の動きの異常、像が二重に見える方

上記いずれかに該当する方は使用前に医師に相談し、体の変調を感じたら、ただちに使用を中止してください。



警告

本製品の誤った使用は重大な傷害を与えるおそれがあります



場合によっては本製品の使用により、以下の症状が起きるおそれがあります。

- 吐き気
- 目の痛み、目の疲れ
- めまい
- 頭痛
- 首の痛み、肩こり
- 気分が悪い
- 手と目の感覚のずれ
- 乗り物酔い（ある種の映像や動きの激しい映像を見ると、乗り物酔いのような症状をおこすことがあります）

もしも上記の症状を感じた時は、使用を中止し、回復するまで休んでください。
これらの症状は一時的ですが視覚や平衡感覚に影響を与えるおそれがあります。回復するまでは歩いたり、動き回ったり、乗り物を運転しないでください。



歩行中やスケートをしているとき、または自動車、自転車などを運転しているときは本製品を使用しないでください。

視覚や平衡感覚に影響を与えるおそれがあります。重大な事故の原因となります。

でこぼこ道を走行中の車内のような、揺れの激しい環境の中では使用しないでください。

めまい、吐き気、頭痛、または乗り物酔いのような症状をおこすおそれがあります。

長時間続けて使用しないでください。

長時間にわたる連続使用は目に悪い影響を与えるおそれがあります。

本製品は電源スイッチを入れてから約2時間30分で自動的に電源が切れます。

電源が切れたら、少なくとも15分は使用しないでください。

両目の映像が安定していなかったり、鮮明に見えない場合は本製品の使用をやめてください。

故障したまま、または正しく装着されていない状態で本製品を見続けると、目に悪い影響を与えることがあります。

大音量で本製品を使い続けないでください。

聴覚障害の原因となることがあります。公共の場においての警報などの大切な回りの音が聞き取れなくなるおそれがあります。



警告

感電や発火を防ぐには

 禁止	雷が鳴りだしたら本製品の使用をやめ、コントロールユニットや電源コードには触れないでください。 湿気に注意してください。湯気が立ちこめた風呂場や、雨、雪、霧の中のような、水気、湿気の多いところで本製品を使用、放置しないでください。 結露が発生した状態または、両手が濡れているような場合も使用しないでください。 引火性のガス、液体、気体の近くでは使用しないでください。 ほこりの多い環境下に本製品をおかないでください。 本製品や電源コードを分解しないでください。 付属または専用のＡＣ アダプター以外のＡＣ アダプターやバッテリーは使用しないでください。
	電化製品使用に際しての一般的な注意事項をお守りください。

 警告

安全のために

 禁止	**身の安全の確保しにくい状況(乗り物の中での立ち姿勢など)では使用しないでください。** このような状況で本製品を使用すると、思わぬ事故やケガのおそれがあります。 **本製品を炎天下の車、直射日光の当たる場所に長時間放置しないでください。** 熱による変形で故障の原因となるだけでなく、感電の原因となり、大変危険です。
	**ACアダプターの接続は、以下の点に注意してください。** ● 本製品のACアダプターと他のプラグを隣接して差し込むときは、それぞれ無理な力がかからないようにACコンセントに差し込んでください。 ● ACアダプターはACコンセントに確実に差し込んでください。 ● 電源コードにゆとりをもたせ、ACアダプターやコードに無理な力がかからないようにしてください。

Eye-Trek(FMD-150W)の主な特長

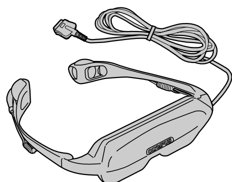
- 小型表示素子を独自の光学系で拡大して見る、新しいタイプのパーソナルLCDディスプレイです。
- ビデオデッキ、ビデオCDプレーヤー、LDプレーヤー、DVDプレーヤー、ビデオカメラ、テレビなど、映像／音声出力端子(ピンジャック)のある多彩なビデオ機器に接続可能です。
- メガネタイプで小型・軽量。持ち運びも簡単です。
- 62型相当ワイド画面を2m先に見る大迫力をお楽しみいただけます。
- メガネのように簡単装着。ノーズパットを調節することにより、鑑賞しやすい位置に装着できます。
- メガネをかけたままでもご使用になれます。
- バッテリーパック(別売)を使用すると、ACコンセントのない所でもご使用になれます。
- 「**コントラスト**」をはじめ、「**色あい**」、「**色の濃さ**」などの映像調整が可能です。
- 「**サラウンド**」、「**低音ブースト**」の**ON**／**OFF**が選択可能です。
- 16歳未満の子供の使用を防止するのに便利なパスワード機能があります。
- ディスプレイモードを使い分けることによって、お楽しみになる映像ソフトごとに迫力や臨場感をより一層アップさせた視聴ができます。

使用上のご注意

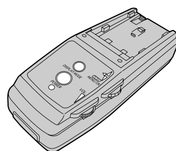
- もし映像が明瞭に見えない場合は、使用を中止してください。
- 長時間ご使用になるとディスプレイユニットが暖かく感じられることがありますが、故障ではありません。
- 液晶画面上に黒い点が現れたり、白、赤、青、緑の点が消えないことがありますが、本製品は有効画素99.99%以上を保証しており、故障ではありません。
- 映像によっては、薄い縞模様が見えることがあります。これは、映像をなめらかにするための光学フィルタが内蔵されているためのものであり、故障ではありません。
- 画面上の線(斜線、直線、曲線)がギザギザに見えることがあります。これは、液晶パネルの特性によるものであり、故障ではありません。
- お使いのメガネの形状によっては、本製品を使用できないことがあります。

箱の中身を確認しましょう

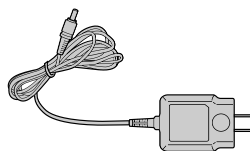
●ディスプレイユニット



●コントロールユニット



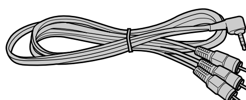
●ACアダプター



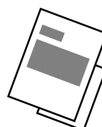
●収納ポーチ



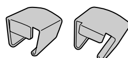
●AVケーブル



●取扱説明書／保証書／
ご愛用者登録カード



●フレーム
アダプター(2コ)



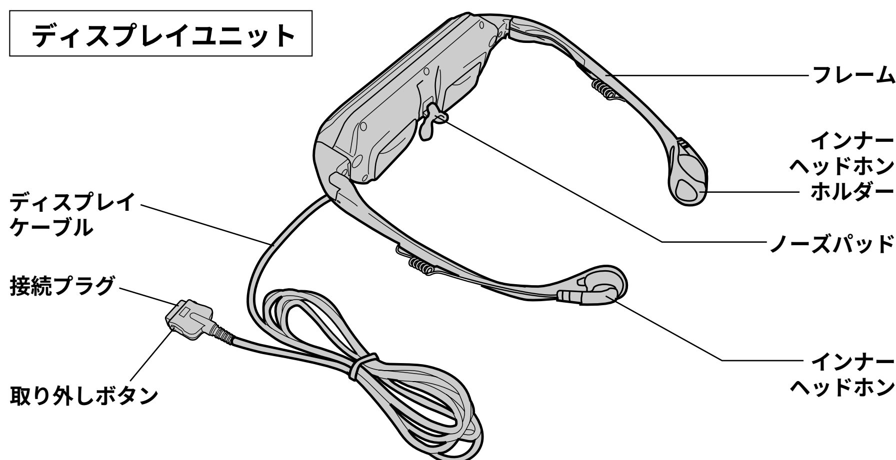
別売品

フレーム、インナーヘッドホン、フレームアダプター、インナーヘッドホン用イヤーパッドは別売にて販売しておりますので、紛失・破損の場合は下記品番にてご購入ください。

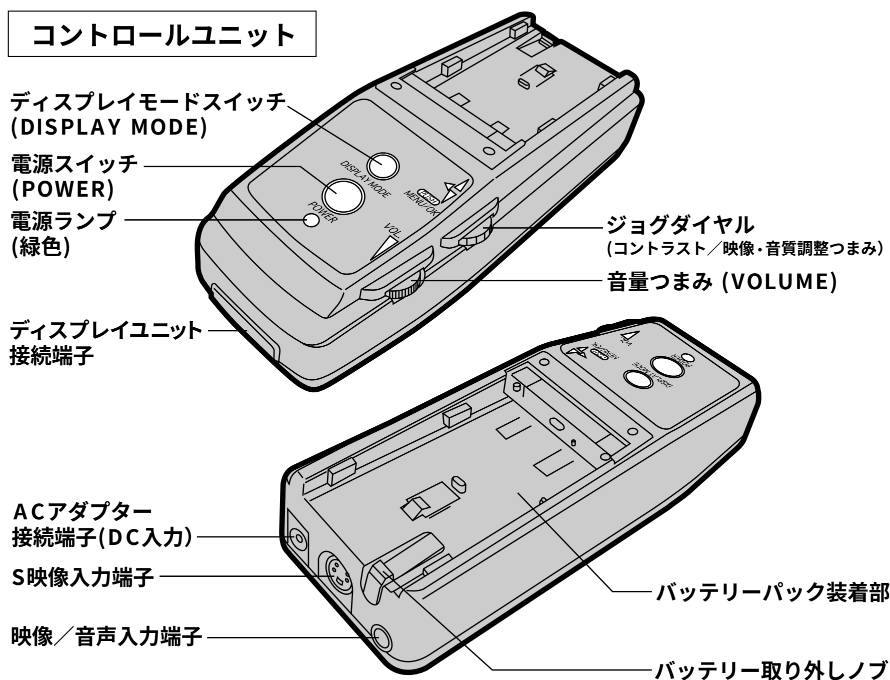
名　称	品　番	備　考
フレームユニット	OL-BHFR11A	フレームとインナーヘッドホンの組み合わせで左右がセットされています。(取付方法説明書付)
スペアセット	OL-BHAS11A	フレームアダプター(2コ)とインナーヘッドホン用イヤーパッド(2コ)のセット。
バッテリーパック	OL-BT7201A	リチウムイオン蓄電池
バッテリーチャージャー	OL-BC7201A	日本国内使用限定
キャリングケース	OL-BHCC11A	製品の保護、持ち運び時に便利です。
サイドバイザー	OL-BHSB11A	側面からの光を遮り、臨場感を高めます。
AVセレクター	ET-SE2	１台のビデオ機器から、テレビ、Eye-Trekなど2台の映像モニタのどちらか一方を選択して切り替えできます。
ロングAVケーブル	ET-MP30M	標準付属されるAVケーブル(1.5m)の倍の3mの長さの物です。
ピンジャックAVケーブル	ET-MP15F	標準付属されるAVケーブルがピンプラグ(オス)タイプに対して、ピンジャック(メス)タイプになっています。
パイオニアポータブルDVDプレーヤー接続キット	ET-CK01P	パイオニアポータブルDVDプレーヤー(PDV-10)と接続して、お楽しみ頂くための専用接続キットです。

＊別売のテレビチューナーユニット(ET-TV01J)は本製品(FMD-150W)ではご使用になれません。

各部の名称



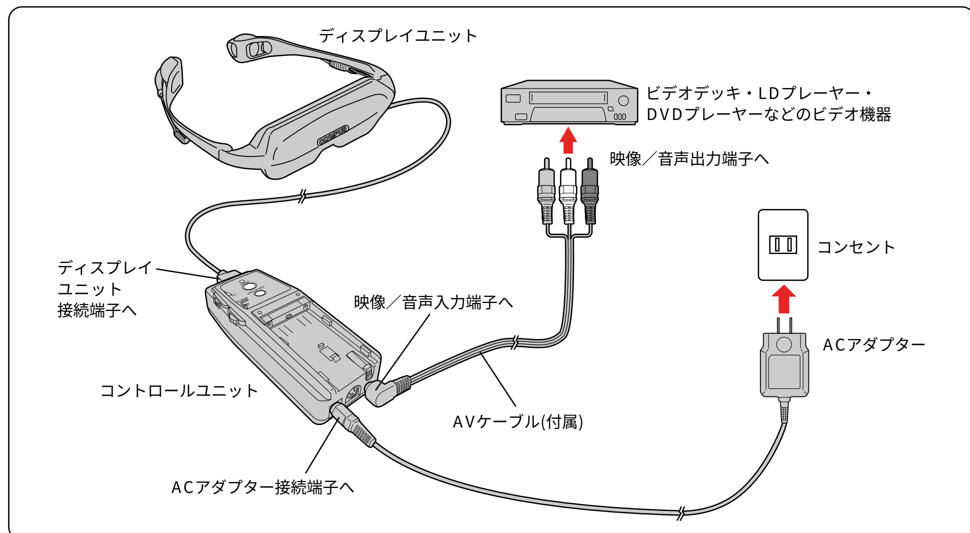
ディスプレイユニット
フレーム
インナーヘッドホンホルダー
ノーズパッド
ディスプレイケーブル
接続プラグ
取り外しボタン
インナーヘッドホン



コントロールユニット
ディスプレイモードスイッチ(DISPLAY MODE)
電源スイッチ(POWER)
電源ランプ(緑色)
ジョグダイヤル(コントラスト／映像・音質調整つまみ)
音量つまみ (VOLUME)
ディスプレイユニット接続端子
DISPLAY MODE
POWER
MENU/OK
VOL.
ACアダプター接続端子(DC入力)
S映像入力端子
映像／音声入力端子
バッテリーパック装着部
バッテリー取り外しノブ

接続のしかた

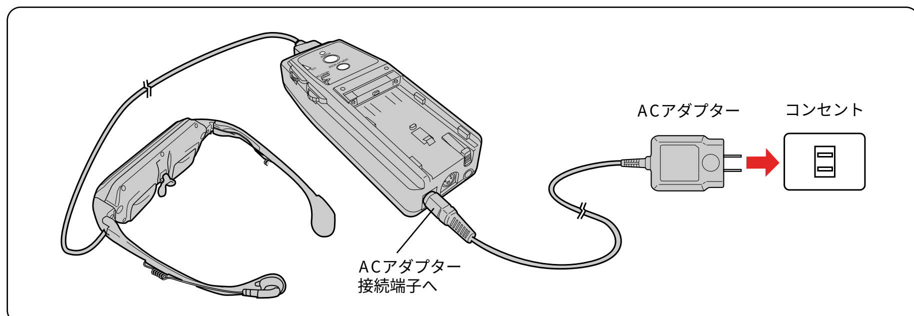
基本的な接続



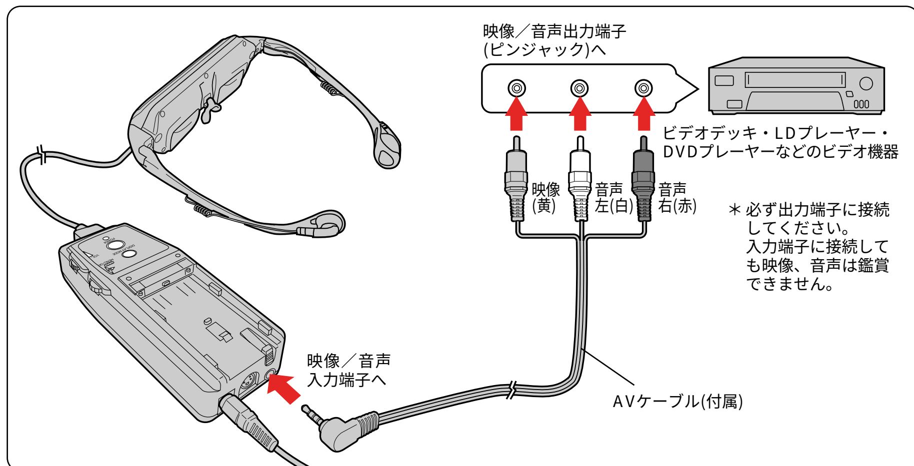
1 ディスプレイケーブルをコントロールユニットのディスプレイユニット接続端子に接続します。



2 ACアダプターを、コントロールユニットのACアダプター接続端子及びコンセントに接続します。



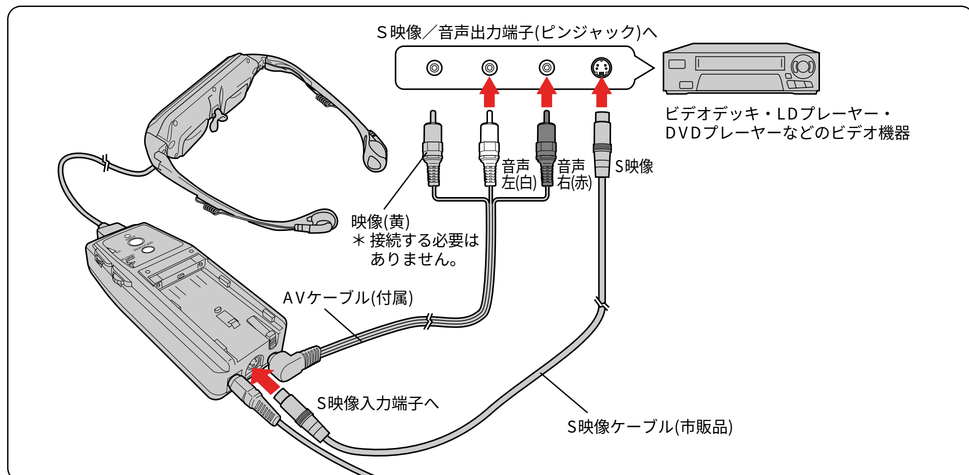
3 コントロールユニット及び接続するビデオ機器の電源スイッチを切ってから、AVケーブルをコントロールユニットの映像／音声入力端子とビデオ機器の出力端子に図のように接続します。



もっと鮮明な映像を出す方法

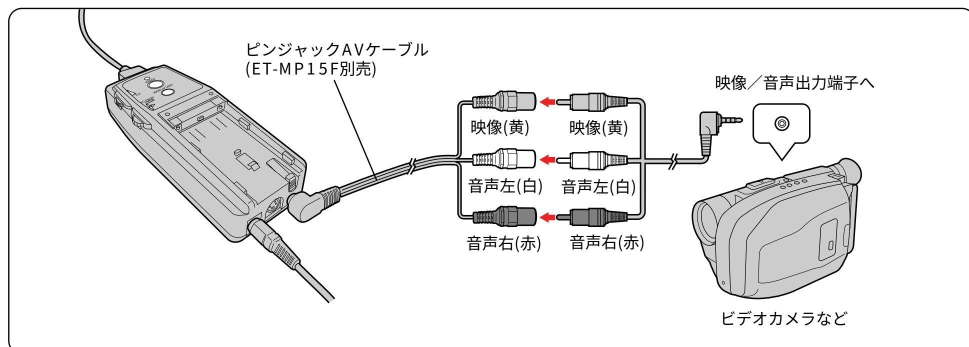
S映像端子の接続

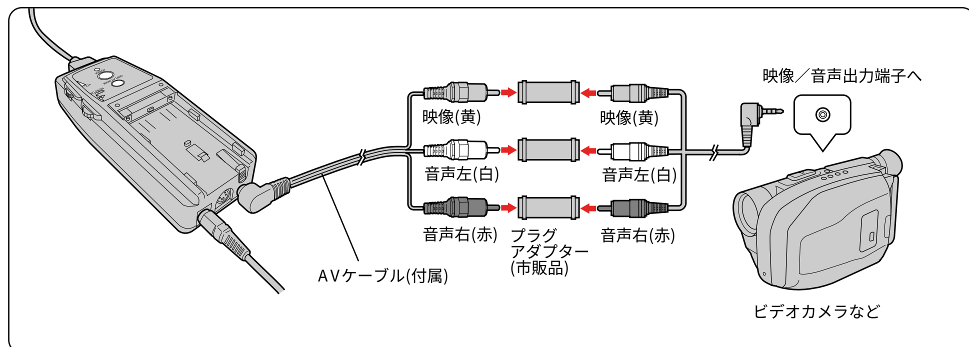
接続するビデオ機器にS映像端子がある場合は、市販のS映像ケーブルを接続すると映像がより鮮明になります。S映像端子と映像ピンジャックが同時に接続されている場合は、S映像が優先されます。



ミニジャック等の接続

接続するビデオ機器の出力端子がミニジャックなどで付属のAVケーブルが直接接続できない場合は、別売のピンジャックAVケーブル(ET-MP15F)、または市販のプラグアダプターをご使用ください。





● ビデオ機器に複数の出力端子がついている場合は、複数のEye-Trekに接続が可能です。

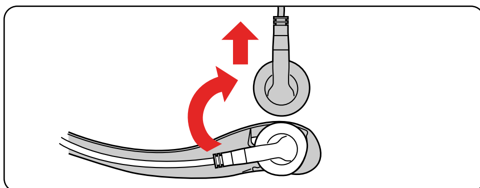
装着／取り外しのしかた

装着のしかた

1 **インナーヘッドホンを取り外します**

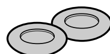
インナーヘッドホンを図のように回転させて、インナーヘッドホンホルダーから取り外してください。

＊あらかじめ音量つまみを、音量の最小にセットしておいてください。



＊インナーヘッドホンをインナーヘッドホンホルダーに取り付ける時は、逆の順序で取り付けてください。

＊イヤーパッドを取り替える場合は、市販の16.5 mm径対応のもの、または別売品(スペアセット型番OL-BHAS11A)をお使いください。



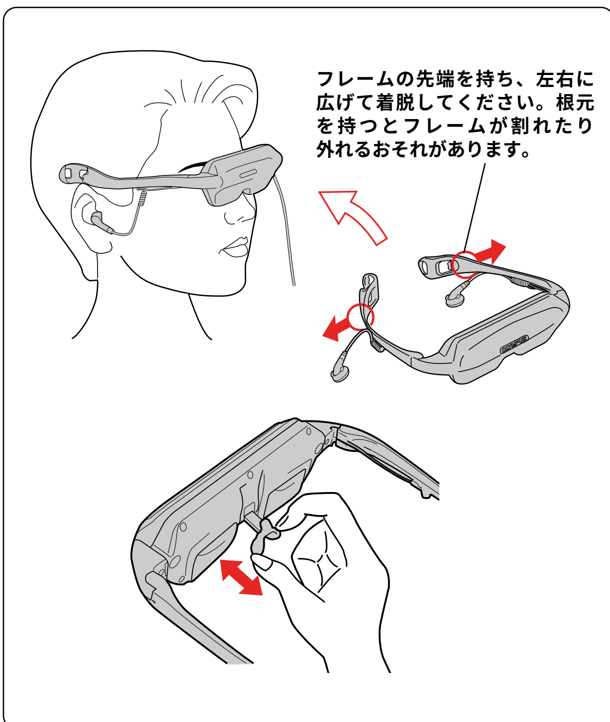
2 **ディスプレイユニットを装着します**

フレームの先端を左右に広げて、メガネをかける要領でディスプレイユニットを装着し、インナーヘッドホンを耳にかけてください。

＊ノーズパットの調整により映像を見る最適な位置を調整してください。
調整が不十分な場合、映像がぼやけて見えることがあります。

＊メガネの上から装着する場合は、ノーズパッドを多めに引き出してください。

＊フレームの間隔が広くて装着が安定しない場合には、付属のフレームアダプターをご使用ください。



[注意]

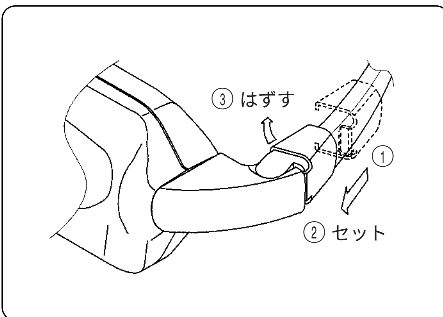
● 鮮明で安定した映像が見えるように、正しく装着してご使用ください。

フレームアダプターの取り付けかた

フレームアダプターにより、フレーム間隔を狭くすることができます。
フレームアダプターをご使用になる時には、左右とも同時にお使いください。

取り付けかた

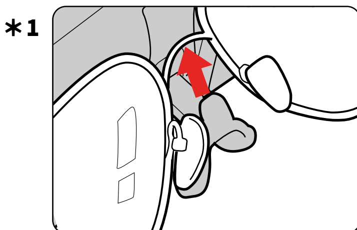
- フレームアダプター2個を袋から取り出します。
- 図のように①の位置にアダプターを取り付け、②の位置(フレームの端)までスライドさせてセットします。
- 右のフレームにも同じようにセットします。
- 取り外す場合は、内側のツメ部分を図の③の方向に持ち上げて外します。

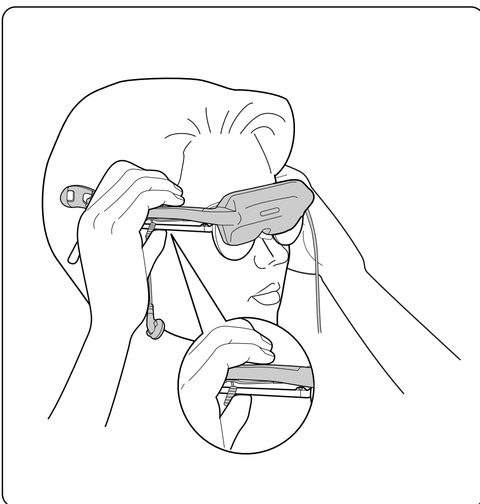


取り外しのしかた

- ディスプレイユニットを取り外す際は、まずインナーヘッドホンを先に外してからディスプレイユニットを取り外してください。
- また、メガネをかけてお使いになっている方は、右図のようにディスプレイユニットの左右のフレーム(つる部)を指でつまみ、メガネのフレーム(つる部)を親指で上方に押し上げながら、ディスプレイユニットを取り外してください。

＊1





＊1 メガネの形状によっては、メガネのブリッジ部にノーズパッドが引っかかって、メガネも一緒に外れることがあります。上記の取り外し方で、ディスプレイユニットを取り外してください。

[注意]

- インナーヘッドホンが耳に入った状態でディスプレイユニットを取り外しますと、インナーヘッドホンコードが必要以上に引き延ばされて断線することがあります。

ご購入後初めて電源を入れるとき

＊本製品は工場出荷時に、パスワード「0,0,0」が設定されています。

1 電源を入れ、言語を選択します

1. 接続したビデオ機器の電源を入れてください。

2. コントロールユニットの電源スイッチ(POWER)を押すと電源ランプが緑色に点灯し、言語選択画面が表示されます。ジョグダイヤルを回して、表示させる言語を「**選択**」してからジョグダイヤルを押して「**決定**」してください。

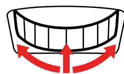
＊映像信号が本製品に入力されていないと画面は黒い状態で表示されます。この場合は、ビデオ機器との接続及び電源を確認してください。

＊選択されている言語の横には ☛ マークが付きます。

＊2度目以降は電源を入れたときに、言語選択画面は表示されません。
表示される言語を変更する場合は、リセット(P.25参照)してください。

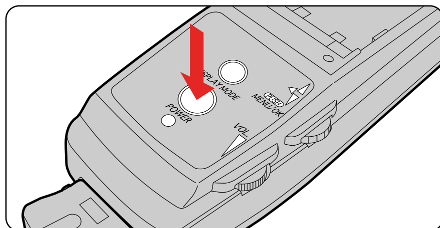
3. その後、本製品を使用するにあたっての「**使用警告事項**」が表示されます。

ジョグダイヤルの使い方



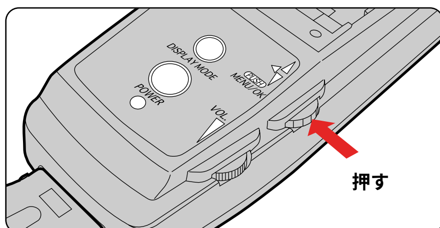
回す：選択

押す：決定



画面表示





● ビデオ機器の種類によっては、映像の再生を行わないと画面が黒い状態のままの場合があります。
● 映像信号が本製品に入力されないと約５分後に電源が切れます。

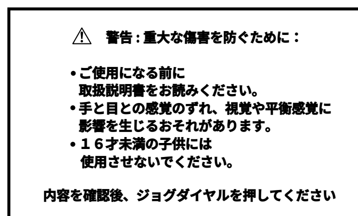
2 使用警告事項を確認します

1. 画面に表示されている「**使用警告事項**」を確認してください。確認されましたら、ジョグダイヤルを押してください。
2. パスワード入力画面が表示されるので数字「0,0,0」をひとケタずつ選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)し、パスワードを入力してください。

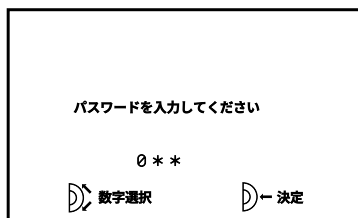
＊本製品を初めて使う時、リセット(P.25参照)した直後は、パスワードが「0,0,0」に設定されており、パスワード入力画面に切り替わります。

＊パスワード変更に関してはP.26「パスワード登録／変更／解除のしかた」をご参照ください。

画面表示





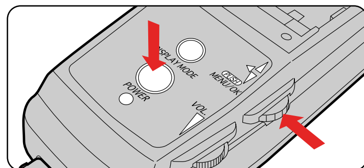


● ジョグダイヤルの操作がありませんと、パスワード入力画面には進みません。また、１分間操作がない場合は電源が切れます。

映像の楽しみかた

1 電源を入れます

1. コントロールユニットの電源スイッチ(POWER)を押すと電源ランプが緑色に点灯し、「**使用警告事項**」が表示されます。
2. 警告内容を確認したら、ジョグダイヤルを押してください。



2 映像を表示します

1. パスワードを登録している場合
パスワード入力画面が表示されますので登録してある数字をひとケタずつ選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。
＊パスワードを間違えて入力した場合
もう一度正しく入力し直してください。間違ったパスワードを入力すると「**パスワードが違います**」と表示された後に、パスワード入力画面に戻ります。
3回間違えて入力した場合自動的に電源が切れます。

2. パスワードを解除している場合
パスワード解除(P.26参照)を行なっている場合は、パスワード入力画面は表示されません。

画面表示

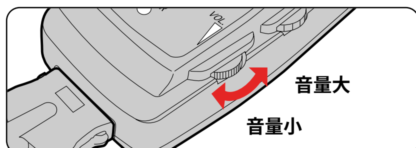
パスワードを入力してください
0＊＊
数字選択　← 決定

パスワードが違います

パスワードが違います
電源が切れます

3 音量を調整します

1. 音量つまみ(VOLUME)で音量を調整します。
2. 音量つまみを回すと、画面の中で音量が数値として表示されます。
＊数値が大きくなれば音量も大きくなり、数値が小さくなれば音量も小さくなります。

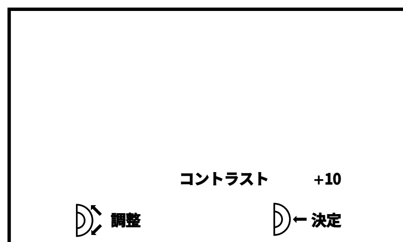


音量　10

4 コントラストを調整します

1. 映像を鑑賞している状態でジョグダイヤルを回すとコントラスト調整値が画面に表示されます。
2. ジョグダイヤルを回して、お好みのコントラストに調整してください。
3. 調整が終了しましたらジョグダイヤルを押してください。
   鑑賞画面に戻ります。

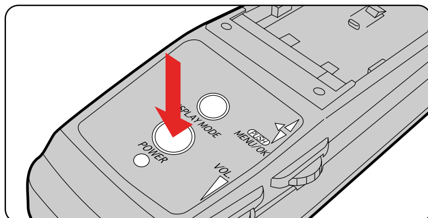
画面表示



5 映像を見終わったら・・・

映像を見終わりましたら、インナーホンを外してからディスプレイユニットを顔から取り外し*、コントロールユニットの電源スイッチを押して電源を切ってください(電源ランプが消灯します)。

* P.13「装着／取り外しのしかた」を参照してください。

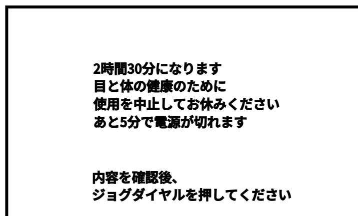


[注意]

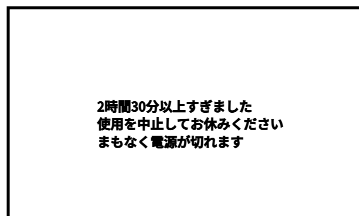
- 電源を入れてから約2時間30分後に警告表示をします＊1。
  その後、5分後に自動的に電源が切れるようになっています＊2。

＊1 警告はジョグダイヤルを押すまで画面に表示されます。
＊2 警告を表示した後に電源が切れます。

＊1



＊2



お手入れと収納

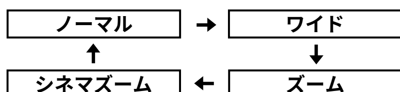
- ディスプレイユニットとコントロールユニットのお手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。
  汚れのひどい時は、中性洗剤を薄めたものを布にしめらせて拭いてください。
  シンナー、ベンジン、アルコール等は外観をいためますので使用しないでください。
- ディスプレイユニットを収納する際は、付属の収納ポーチをご使用ください。
- 断線防止のため、ディスプレイケーブルをディスプレイユニットに巻き付けたり、無理な力を加えないでください。
- 本製品のフレームには、整髪料、化粧品または薬品などが付かないようにご注意ください。
  これらが付いた場合は、中性洗剤を薄めたものを布に湿らせて拭き取ってください。
  整髪料、化粧品または薬品などが付着したままで放置すると、フレームの表面にヒビが発生することがあります。

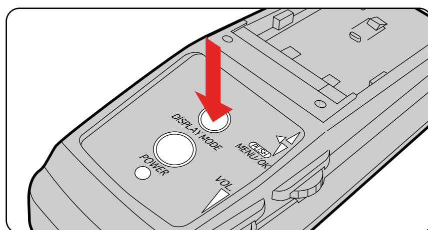
ディスプレイモードの選択のしかた

お好みに合わせて画面モードを選択できます。

1 **ディスプレイモードを選択します**

ディスプレイモードスイッチを押すごとに、ノーマル／ワイド／ズーム／シネマズームの４つのモードに順次切り替わります。



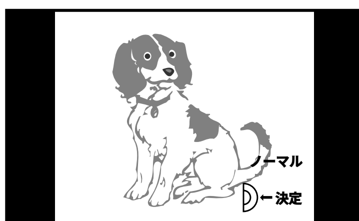


ジョグダイヤルを押して決定すると、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

＊電源投入時は、前回鑑賞していたモードになります。

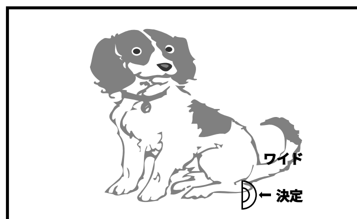
ノーマルモード

画面の横縦比４：３のスタンダード映像です。左右に黒幕が残ります。



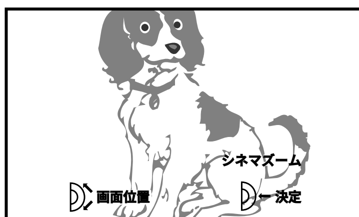
ワイドモード

上下はそのままに、左右を引き伸ばしたワイド画面。ビデオカメラで撮ったタテに伸びた映像（スクイーズ映像）やMUSE-NTSCコンバータを接続して再生したハイビジョン映像の視聴に適しています。



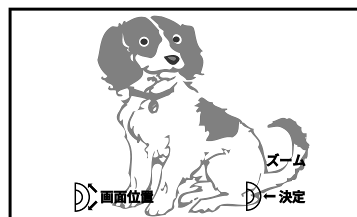
シネマズームモード

映像を画面の左右の幅いっぱいに拡大。横長のシネスコサイズ、ビスタサイズの映像の視聴に適しています。



ズームモード

上下 左右に映像を拡大。左右にやや伸びた映像になります。ビスタサイズの映像、スポーツやバラエティーなどの一般的なテレビ番組の視聴に適しています。



■ **ディスプレイモードの選択について**

ワイド画像でない従来（通常）の４：３の映像をワイド、ズーム、シネマズームでご覧になると、周辺画像の一部が見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルモードでご覧になれます。

■ **映像の見え方について**

本製品は各種の画面サイズ選択機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。

■ **著作権の侵害について**

本製品を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ディスプレイモードの切換機能（ワイドモード、ズームモード、シネマズームモード）を利用して画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。

字幕や映像の周辺が画面からはみ出すとき

ズームモード、シネマズームモードで映像の上下や字幕が切れるような場合、画面位置を上下に移動させてお好みの位置で鑑賞できます。

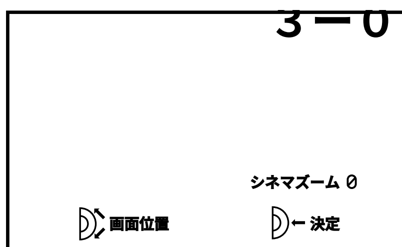
1. ズームモードまたはシネマズームモードを選択したとき、ジョグダイアルを回すと映像が上下します。

2. ジョグダイアルを押すと通常の映像鑑賞画面に戻ります。

＊ノーマルモード、ワイドモードでご覧になってるときは画面上下移動はできません。

＊画面位置を標準位置に戻すときはジョグダイヤルを回して画面位置を0にしてください。

画面表示



＋で画面が上に動く



0が標準位置

－で画面が下に動く



映像／音質の調整のしかた

映像を楽しみながら、お好みに合わせて映像／音質を調整できます。
好みの設定を登録することも可能です。(P.25「映像／音質設定の登録／呼び出し／解除のしかた」参照)

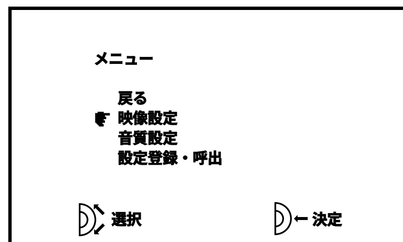
映像調整項目

1 メニュー画面から「映像設定」を選択します

1. ジョグダイヤルを押すとメニュー画面が表示されます。
2. 「**映像設定**」を選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。

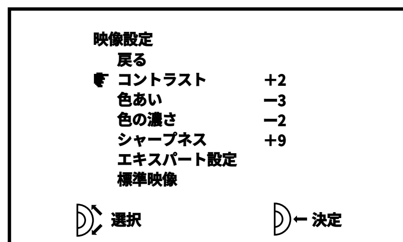
＊「**戻る**」を決定すると、メニューが画面から消え、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

画面表示



2 調整項目を選択します

1. 調整したい項目を選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。
   選択した項目の調整画面が表示されますので、お好みの数値に調整してください。
2. 調整値を決定すると映像設定画面に戻ります。
   各設定においてお好みの調整が済みましたら、「**戻る**」を選択し、ジョグダイヤルを押してください。
3. メニュー画面に戻ります。

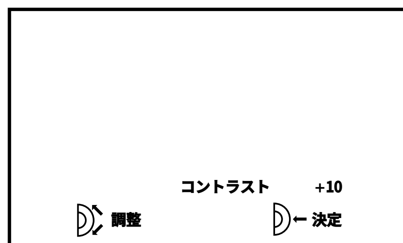


- 選択・調整中にジョグダイヤルの操作が１０秒間ない場合は、操作途中の調整値に設定され、通常画面に戻ります。
- ジョグダイヤルの操作中に音量つまみやディスプレイモードスイッチを操作した場合、その時のジョグダイヤル調整値が設定されます。
- 選択されている項目の横には☛マークが付きます。

コントラスト（白と黒のメリハリを調整します）

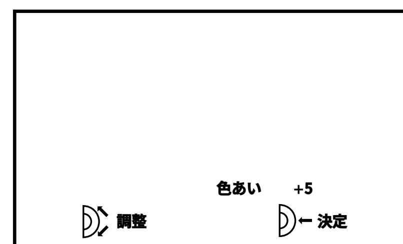
お好みのコントラストに調整し(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。
1. 数値が大きくなると、コントラストは高くなります。
2. 数値が小さくなると、コントラストは低くなります。
＊コントラスト調整は映像鑑賞中にジョグダイヤルを回して行うこともできます。
(Ｐ.１８を参照してください)

画面表示



色あい（映像の色合いを調整します）

お好みの色あいに調整し(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。
1. 数値が大きくなると、緑の色あいが強く表現されます。
2. 数値が小さくなると、赤の色あいが強く表現されます。



色の濃さ（映像の色の濃さを調整します）

お好みの色の濃さに調整し(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。
1. 数値が大きくなると、色が濃くなります。
2. 数値が小さくなると、色が淡くなります。



シャープネス（映像の輪郭を調整します）

お好みのシャープネスに調整し(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。
1. 数値が大きくなると、映像がシャープになります。
2. 数値が小さくなると、映像がソフトになります。



エキスパート設定
(ブライトネス、ホワイトバランス赤、ホワイトバランス青を調整します)

エキスパート設定を選択すると、
ブライトネス、
ホワイトバランス赤、
ホワイトバランス青、
の3項目が表示されます。

1. ジョグダイヤルで項目を選び、調整してください。
2. 各項目の調整が完了しましたら、ジョグダイヤルを回して「**戻る**」を選択し、ジョグダイヤルを押してください。
3. 映像設定画面に戻ります。

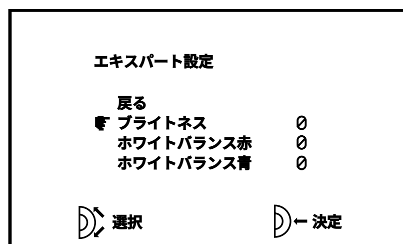
■ ブライトネス(明るさ)の調整について

画面全体の明るさを調整できます。
主に、黒のしまりが足りないと思われた時に使用してください。

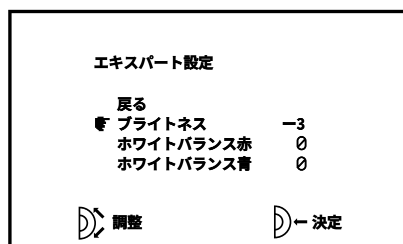
■ ホワイトバランス赤／青の調整について

ホワイトバランス（白色部分の色づき)をお好みに合わせて調整できます。白いシャツや曇り空などを画面中央付近に表示すると調整しやすくなります。

画面表示



決定すると
調整できます



標準映像

ご購入時の標準映像設定に戻すときに選択します（「**設定登録**」に登録した設定値と「**音質設定**」、「**ディスプレイモード**」の内容は変更されません。すべてを解除する場合はリセットしてください（P.25参照))。

音質調整項目

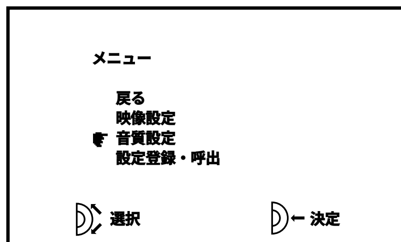
1 **メニュー画面から「音質設定」を選択します**

1. ジョグダイヤルを押すとメニュー画面が表示されます。

2.「**音質設定**」を選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。

＊「**戻る**」を選択すると、メニューが画面から消え、通常の映像鑑賞画面に戻ります。

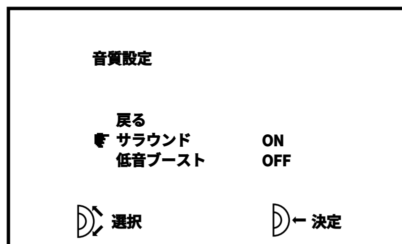
画面表示



サラウンド（より臨場感のある音になります）

1.「**サラウンド**」を選択し「**ON**」、又は「**OFF**」を選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。

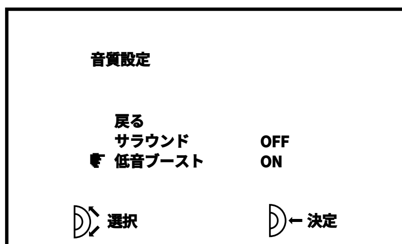
2.「**戻る**」でメニュー画面に戻ります。



低音ブースト（低音域が強調され、より迫力ある音になります）

1.「**低音ブースト**」を選択し「**ON**」、又は「**OFF**」を選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。

2.「**戻る**」でメニュー画面に戻ります。



映像/音質設定の登録/呼び出し/解除のしかた

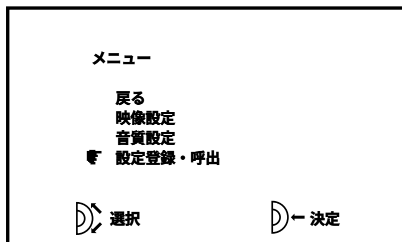
お好みの映像／音質設定／ディスプレイモードを2通り登録できます。

登録のしかた

1 **メニュー画面から「設定登録･呼出」を選択します**

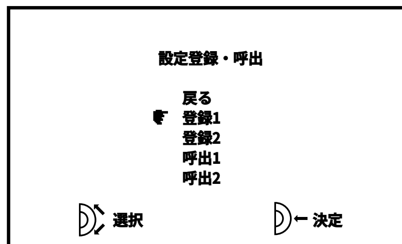
映像／音質の調整とディスプレイモードの選択が終わりましたら、メニューの「**設定登録・呼出**」項目を選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。
＊ディスプレイモードも登録されます。

画面表示



2 **「登録」を選択します**

1. ジョグダイヤルを回して「**登録1**」、又は「**登録2**」を選び、決定（ジョグダイヤルを押す）します。
2. 設定が登録されます。
＊「**戻る**」を選択するとメニュー画面に戻ります。
＊すでに設定が登録されていても、新たな設定に更新されます。

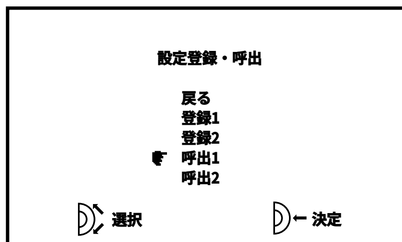


呼び出しのしかた

1 **メニュー画面から「設定登録・呼出」を選択します**

2 **「呼出」を選択します**

登録された設定を呼び出す場合は、「**呼出1**」、または「**呼出2**」を選び（ジョグダイヤルを回す)、決定（ジョグダイヤルを押す）します。
＊呼び出した設定に変更されます。
＊「**登録1**」の設定を呼び出す場合は「**呼出1**」を、
「**登録2**」の設定を呼び出す場合は「**呼出2**」を選んでください。



リセット(登録した全ての設定を解除したいときには…)

ジョグダイヤルを押しながら電源スイッチを5秒以上押した後に電源スイッチをはなすと一旦電源が切れますが、

再度電源を入れると全ての設定がご購入時の状態に戻ります。

パスワードも「0,0,0」の設定に戻ります。 パスワードのみの登録／変更／解除はp.26を参照してください。

パスワード登録/変更/解除のしかた

子供の使用を防ぐために、3けたの数字でパスワードを登録できます。
登録したパスワードを忘れた場合は、新しいパスワードを再度登録してください。
また16歳未満の子供がいないなど、パスワードを使用しない場合はパスワードを解除できます。
＊本製品は、工場出荷時にパスワード「0,0,0」に設定されています。

1 パスワード登録/変更/解除の選択

1. 電源スイッチを10秒以上押してください。
2. 電源スイッチをはなすと、一旦電源が切れます。再び電源を入れると使用警告事項の後にパスワード登録画面が表示されます。

パスワード登録/変更をする場合：
「**はい**」を選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。
パスワード入力画面が表示されます。

画面表示

パスワードを登録しますか？
はい
いいえ
選択　決定

2 パスワード入力画面でのパスワード入力

1. パスワードの数字をひとケタずつ選び（ジョグダイヤルを回す）、決定（ジョグダイヤルを押す）します。
2. 3ケタの数字を入力し終わると、確認のためもう一度パスワードを入力する画面になります。
3. 再度同じパスワードを入力してください。

＊再入力に失敗した場合は、パスワードは登録されずに、パスワード登録画面に戻りますので、最初から入力しなおしてください。
（3回入力に失敗した場合は一旦電源が切れます）

パスワードを入力してください
0＊＊
数字選択　決定

確認のため、もう一度
パスワードを入力してください
0＊＊
数字選択　決定

3 パスワードを解除する場合：

パスワードを解除する場合は上記の 1 で「**いいえ**」を選び(ジョグダイヤルを回す)、決定(ジョグダイヤルを押す)します。

別売のバッテリーパック(OL-BT7201A)を使う場合

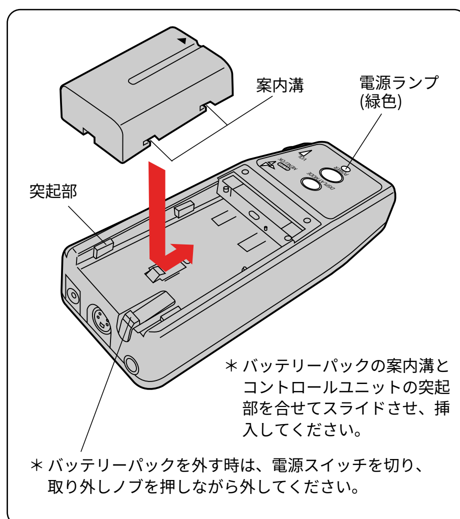
- バッテリーパックの向きに注意して、図のように装着します。
- **バッテリー持続時間は充電完了から約1時間30分です（バッテリーの劣化状態や使用環境により変動します）。**
- **バッテリーの残量が無くなると電池マークが画面の右下に点滅表示します。**
  同時に、コントロールユニットの緑色の電源ランプが点滅します。
- **電池マークの点滅表示が30秒間表示されたのちに、「バッテリーがなくなりました　電源が切れます」と表示されてから自動的に電源が切れます。**

＊充電はコントロールユニットではできません。別売のバッテリーチャージャー OL-BC7201Aをご使用ください。詳しくはバッテリーパックの取扱説明書をお読みください。

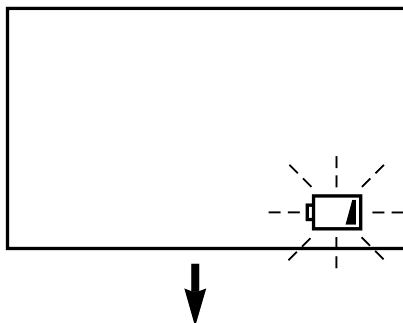
＊バッテリーパックを装着した状態でACアダプターを接続すると、電源はACアダプターから供給されます（コントロールユニットにACアダプターを接続した状態では、バッテリーパックから電源は供給されません）。

＊長時間バッテリーパックを使用しない時は、コントロールユニットから外してください。

＊バッテリーの残量が少なくなった状態で電源を入れると左右の画面のうち一方に映像が表示されない場合があります。故障ではありませんのでバッテリーを充電してご利用ください。



画面表示



バッテリーがなくなりました
電源が切れます

フレーム(OL-BHFR11A)の交換のしかた

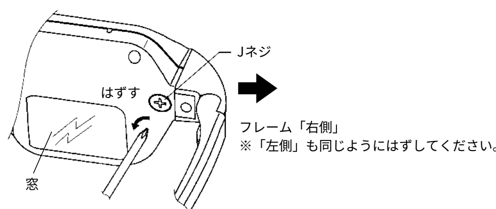
用意する道具	プラスドライバー

[注意] ● サイズの合わないドライバーを使用するとネジを破損することがあります。
● ドライバーでディスプレイユニットの窓に傷を付けないように注意して作業してください。
● 作業をする際にディスプレイユニットの窓に触らないように注意してください。
窓に指紋などの汚れが付きます。

1 フレームの取り外し方

1. 窓部が見えるようにお持ちください。
2. フレームを開いてください。
3. 図1のＪネジ(大きいネジ)をプラスドライバーを用いて反時計回りに回し、緩めてください。
   [注意] Ｊネジを緩める際に、ドライバーでネジが破損しないようにドライバーをネジに垂直に押し当ててください。
4. Jネジを緩めた後、窓部を下に向け、Jネジを落とすようにして外してください。
   [注意] Jネジを紛失しないようにご注意ください。
5. 図１の大きな矢印（➡）の方向にフレームを引き抜いてください。
6. 反対側のフレームの取り外しも同様に行ってください。

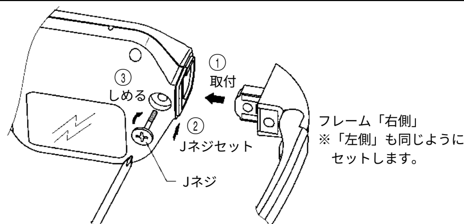
図 1



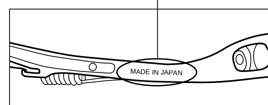
2 フレームの取り付け方

1. 交換用のフレームを図2のように取り付けます。
2. 図１で取り外したＪネジを取り外した時の穴に入れます。
3. プラスドライバーを用いてＪネジを締め付けます。
   締め込む際は、ネジが回らなくなるまで時計回りに回し、締め込んでください。
   ＊極端に強く締め付けないでください。破損するおそれがあります。

図 2



「右側」: MADE IN JAPAN 表記有り
「左側」: 表記なし



主な仕様

型式	：Personal LCD Display
商品名	：Eye-Trek
モデルナンバー	：FMD-150W

電源・電圧

ACアダプター接続端子	：定格 DC 7.5 V
ACアダプター(付属)	：AC 100 V、50／60 Hz
別売バッテリーパック	：OL-BT7201A
消費電力	：約 5.2 W

映像

映像信号	：NTSC日米標準方式
映像素子	：TFT液晶パネル X 2
画素数	：24万画素
画角	：水平37.5度、垂直21.7度

入力端子

映像／音声入力端子	：4極ミニジャック ∅3.5 映像：1Vp-p／75 Ω (不平衡) 音声：200 mV rms／20 kΩ
S映像入力端子	：4ピンミニDIN

使用温度

動作時	：　5℃～35℃
保存時	：－10℃～60℃

大きさ

ディスプレイユニット	：約 170(幅) x 50(高さ) x 30(奥行き) mm (ディスプレイケーブルとフレーム含まず) ：約 170(幅) x 50(高さ) x 55(奥行き) mm (ディスプレイケーブル含まず、フレーム折り畳み時)
コントロールユニット	：約 56(幅) x 35(高さ) x 150(奥行き) mm (突起部含まず)

質量

ディスプレイユニット	：約 110 g (ケーブル含まず)
コントロールユニット	：約 180 g (バッテリーパック含まず)

＊外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

修理に出す前に

こんなときには	原因	こうしましょう	参照ページ
映像が出ない。	接続が間違っている。	正しく接続しなおしてください。	P. 10～12
	映像信号が入力されていない。又は電源が入っていない。	ビデオ機器の電源を入れ映像を再生してください。	P. 15
映像が見にくい。	ディスプレイユニットを正しく装着していない。	ノーズパッドで位置を調節してください。	P. 13～14
	映像設定(コントラスト、色あい等)がずれている。	ジョグダイヤルで映像設定を調整してください。	P. 18 P. 21～23
映像が消える。	電源を入れてから、約2時間30分経過した。(自動的に電源が切れます。)	目を休めましょう。再度ご使用になる場合は、電源スイッチを入れてください。	P. 4 P. 18
	バッテリーパックが消耗した。	充電するか、ACアダプターを使用してください。	P. 10 P. 27
画面に黒、白、赤、青、緑の点が映る。	液晶画面は非常に精密に作られていますが、各色の点が現れることがあります。これは故障ではありません。		P. 7
画面に縞模様が見える。	映像をなめらかにするために内蔵されている光学フィルタによるものであり、故障ではありません。		P. 7
音が聞こえない。	音量が最小になっている。	音量つまみで音量を調節してください。	P. 17
	AVケーブルが接続されていない。	AVケーブルの接続を確認してください。	P. 10
バッテリーパックの消耗がはやい。	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックと交換してください。	P. 27
パスワードを忘れた時。		パスワードを再登録してください。	P. 26
表示される言語を変えたい。		リセットしてください。	P. 15 P. 25

アフターサービスについて

■ 保証書はお買い上げの販売店からお渡しいたしますので「販売店名・お買い上げ日」等の記入されたものをお受け取りください。もし記入もれがあった場合は、ただちにお買い上げの販売店へお申し出ください。また保証内容をよくお読みの上大切に保管してください。

■ 本製品に関するお問い合わせは、裏表紙の弊社カスタマーサポートセンターへ、万一故障した場合は、お買い上げの販売店、または裏表紙の弊社サービスステーションへご相談ください。
➡ 取扱説明書等にしたがったお取扱いにより、本製品が万一故障した場合は、「保証書」記載内容に基づいて無料修理いたします。

■ 保証期間経過後の修理等については原則として有料となります。
➡ また運賃諸費用はお客様においてご負担願います。

■ 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年間を目安に弊社では保有しております。したがって本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間後であっても修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店またはお近くの弊社サービスステーションにお問い合わせください。

OLYMPUS®
オリンパス光学工業株式会社

情報機器事業部

〒192-8507 東京都八王子市石川町2951

カスタマーサポートセンター (製品に関するお問い合わせ)

Tel. 0426 (42) 7499　　Fax. 0426 (42) 7486

営業時間　　10：00 ～ 17：00（土・日・祝日及び弊社定休日を除く）

全国アクセスポイント

各アクセスポイントにお電話頂きますと、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。
アクセスポイント迄の電話料金はお客様のご負担となります。

札　幌	**011(231)2338**
仙　台	**022(218)8437**
名古屋	**052(201)9585**
大　阪	**06(6252)0506**
広　島	**082(222)0808**
福　岡	**092(724)8215**

※オリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp で関連製品の技術提供をしております。

国内サービスステーション（修理受付窓口）

※ 土・日曜、祝日および年末年始は原則として休みます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

東　京	〒101-0052	千代田区神田小川町1の3の1 小川町三井ビル (オリンパスプラザ内)	Tel. 03(3292)1931
札　幌	〒060-0034	札幌市中央区北4条東1丁目2の3 札幌フコク生命ビル	Tel. 011(231)2320
仙　台	〒981-3133	仙台市泉区泉中央1の13の4 泉エクセルビル3F	Tel. 022(218)8421
新　潟	〒950-0087	新潟市東大通り2の4の10 日本生命新潟ビル	Tel. 025(245)7337
松　本	〒390-0815	松本市深志1の2の11 松本昭和ビル	Tel. 0263(36)5331
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2の19の25 日本生命広小路ビル	Tel. 052(201)9571
金　沢	〒920-0961	金沢市香林坊1の2の24 千代田生命金沢ビル	Tel. 076(262)8257
大　阪	〒542-0081	大阪市中央区南船場2の12の26 オリンパス大阪センター	Tel. 06(6252)6991
高　松	〒760-0007	高松市中央町11の11 高松大林ビル	Tel. 087(834)6166
広　島	〒730-0013	広島市中区八丁堀16の11 日本生命広島第2ビル	Tel. 082(228)3821
福　岡	〒810-0001	福岡市中央区天神1の14の1 日本生命福岡ビル	Tel. 092(761)4466
鹿児島	〒892-0846	鹿児島市加治屋町12の7 日本生命加治屋町ビル	Tel. 099(225)1105
沖　縄	〒900-0015	那覇市久茂地3の1の1 日本生命那覇ビル	Tel. 098(864)5396

TF5328-3